

2022年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社ジョイフル
代 表 者 名 代表取締役社長 穴見 くるみ
(コード番号 9942 福証)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 野島 豊
(TEL 097-504-2155)

営業外収益の計上及び2022年6月期第2四半期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社グループは、2022年6月期第2四半期におきまして、以下のとおり営業外収益を計上するとともに、2021年8月16日に公表いたしました2022年6月期第2四半期連結累計期間(2021年7月1日から2021年12月31日)の連結業績予想と本日公表の同実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上

新型コロナウイルス感染症による助成金の支給申請の実績等により、2022年6月期第2四半期会計期間において、時短営業協力金467百万円、雇用調整助成金463百万円等を助成金収入として営業外収益に938百万円計上し、第1四半期会計期間の2,387百万円と合わせ、2022年6月期第2四半期累計期間において3,325百万円計上いたしました。

2. 2022年6月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績の差異
(2021年7月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 26,850	百万円 890	百万円 840	百万円 695	円 銭 22.55
実績値(B)	23,379	△1,362	1,923	1,840	59.66
増減額(B-A)	△3,470	△2,252	1,083	1,144	
増減率(%)	△12.9	—	129.0	164.5	

3. 2022年6月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績の差異の理由

売上高につきましては、コロナ禍の緊急事態宣言の延長等による営業時間の短縮や休業要請などによって、客数が予想を下回ったことにより、前回発表より3,470百万円少ない23,379百万円となりました。営業利益につきましては、売上高が予想を下回ったことにより、前回発表より2,252百万円少ない1,362百万円の損失となりました。

また、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記「1. 営業外収益の計上」に記載の内容等により、経常利益は前回発表より1,083百万円上回り1,923百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表より1,144百万円上回り1,840百万円となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、2021年8月16日に公表の業績予想から変更はございません。

以 上